



# 井原市民病院 まいつる連携だより

〒715-0019 岡山県井原市井原町 1186 番地  
井原市民病院内 地域医療連携室  
TEL.0866-62-1133 連携室直通 FAX.0866-63-2840

## 第 4 回まいつる連携連絡会報告

第 4 回「まいつる連携」連絡会を平成 26 年 9 月 17 日（水）18:00~19:00 井原市民病院、理学療法室で開催しました。今回は井原市役所 健康医療課からテーマを提供して頂き「健康医療課の紹介と在宅医療・介護連携について」吉仲主任主事からの発表後、「むすびの和（井笠版）」の活用状況と活用方法についてグループ討議しました。様式が使いにくい等の理由からあまり使用されていない現状がわかりました。何か運用について意見等がある場合は、吉仲さんが窓口になって下さるといことです。

みんなで使いやすいものができるよう協力できたらいいですね。今回は総勢 72 名のたくさんのご参加ありがとうございました。

## ※今回の意見交換内容まとめ

**むすびの和（井笠版）の作成・導入で困ったことについて話し合いをしました。**

普及がうまく進まない理由 活用する上でどういう時有効か？などグループ討議しました。今回のグループワークの意見からあまり運用されていないまたは使っていても使いにくいといった意見の方が多かったように思います。紙面の関係で主だったもののみ掲載します。

### ※有効なこと

- ・共通しているので見えやすい。
- ・生活情報が参考になる。
- ・情報提供としてもらった訪問看護としては、見やすかった。
- ・デイサービスではむすびの和を持ってきてもらえば、必要事項等入力を行うことができている。ぜひ、むすびの和を持ってきてほしい。

### ※導入困難な理由

- ・目標を書くよりは留意点を書くほうが良い、「一部介助」の介助量が分からない、ケアの細かい内容を書けるほうが良いなどの様式についての書きにくい、自由に書き込むところがほしい。
- ・介護の視点で作成されているので医療情報が分からない。
- ・手間がかかるので、入院時タイムリーに書類が届いたことがない。
- ・変化の大きい情報は入力しにくい。
- ・病院へはむすびの和を持って行っているが、在宅のサービス事業所へはほかの用紙を用い、情報共有をおこなっているため、2 度手間になっている・アセスメントシートとむすびの和の二重入力になる。
- ・文書では伝わりにくい。伝えたいこと、聞きたいことのギャップがある。
- ・在宅でみる介護のポイントと施設での介護のポイントが違う。
- ・退院時に加算がとれない。

### ※どうすれば有効か？

- ・各施設共通のデータベースが必要であり、晴れやかネットのようにクラウド化すれば良いが、コストがかかる。
- ・各施設のタイミングを合わせて運用書類をむすびの和のみにする。
- ・アセスメントシートを入力すると、項目反映されるようになっており、インテーク時に入力し病院へ入院したときに手直しするだけいいようになっている。

- ・アセスメントシートとして使えば手間が省ける。
- ・個人情報の扱い（仕事、家族構成など） 情報提供してよいのか？事前に家族に連絡してからが良いのでは。
- ・むすびの和の内容を主体に独自に様式を変更して使用し、アセスメント様式にしている。  
（独自のものを使っている。）
- ・直接コストに反映できるものなら使用量がふえるかも？
- ・施設や医療機関で使用するには病状のことやその経過記録が記入したいが、たとえば便など医療情報を書くところがないので医療版 施設版といった様式があればよい。

### その他

- ・各事業所（デイ・ショート、居宅）が情報共有できるツールとなれば、と期待はしている。  
（実際は手間や入力方法の問題からできていない。）
- ・個人情報の扱い(仕事、家族構成など) 情報提供してよいのか？事前に家族に連絡してからが良いのでは。
- ・様式を変更してもらいたい窓口はどこなのか？使うならもう少し使えるような様式へ変更してほしい。



### 事務局の連絡事項について

- ・12月のまいづる連携連絡会は12月15日の予定から12月8日（月）に変更します。申し込み期日は12月5日までさせていただきます。毎回登録されている方は申し込み不要です。欠席のみご連絡ください。
- ・井原市民病院の短期入院について、窓口が5階療養病棟から地域連携室の三宅もしくは渡邊となりました。できるだけ対象は、短期入院申し込み項目に相当する医療区分2・3に準ずる方で相談をお願いします。医療区分2・3の概略は「短期入院」申込書 特記事項のチェック欄を参照してください。

